### 佐渡生きもの語り 作品集 2016



# 「佐渡生きもの語り」について

れが「朱鷺と暮らす郷」認証米です。に生きものが増える工夫をした米づくりに取り組んでいます。こ佐渡では、「トキが餌に困らないように」を合言葉に、田んぼ

確かめています。 月に田んぼの生きもの調査をして、取り組みの成果を自分の眼でが証明してくれています。また、トキに負けじと農家も6月と8この取り組みの効果のほどは、毎年育っていくトキのヒナたち

言えるでしょう。 農家、市民、また来島者の皆さんからも、そんな佐渡の田んぼ 豊家、市民、また来島者の皆さんからも、そんな佐渡の田んぼ 言えるでしょう。

「佐渡生きもの語り作品集2016」どうぞご覧ください。





朱鷺と暮らす島 生物多様性佐渡戦略 キャッチコピー

# 佐渡でふれあういのちのつながり

〜人とトキが暮らす島を孫の世代へ〜

みなさんは「生物多様性」という言葉を知っていますか?

生物多様性とは「生きものたちの豊かな個性とつながり」の

ことです。

は、 は、 は、 は、 様々な生きものが関わり合い、 得られる恵 が関わり合い、 得られる恵 が関わり合い、 得られる恵

**す島 生物多様性佐渡戦略**」が創られました。 していくために、佐渡市では、平成24年6月に「**トキと暮ら**多くの生きものと私たちが共生する環境を後世に渡って継承

ちの子供や孫の代まで繋いでいく取り組みです。佐渡の生物多様性を「知る・守る・使う」ことで、自分た

佐渡市「トキと暮らす島 生物多様性佐渡戦略」より



# 穂 苅田を

梅村

静代

(愛知県)

【選者より】

る姿、待ちわびて降りたその姿が秋晴 トを醸し出している・・・そんな情景れの夕日に映え、風情あるコントラス が舞い降りて、 を思い浮かべる作品です。 舞い降りて、餌を探しついばんでい稲刈りの終わった水田に数羽の朱鷺



## 夢中なり 白髪増えたり たり しわが増えたりバケツの中見る 仲間にも

村田 和雄

(佐渡市)

オラが田んぼまではトキよこい

は遠いのか

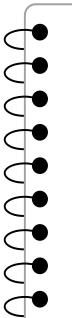
(佐渡市)





### 【選者より】

トキとお米が生きもの豊かな里山のシンボルとして表現されています。トキが舞う中で農業が行われている佐渡ならではのメッセージが、絵の中に込められていると感じました。





神蔵美穂子(佐渡市・佐渡保育専門学校)

準グランプリ作品



### 「環境に やさしい証や チョウトンボ」

小濱 加一郎 (佐渡市)

このような珍しいトンボは初めて見ました。童心に戻り追い掛け回し、 ようやく留まった所のワンショットです。これも環境にやさしい米づく りの成果でしょうか(笑)

### 【選者より】

早くから環境に配慮した地域農業の成果でしょう。トキとチョウトンボに出会える佐渡は凄い!多くの地域で確認出来る様に成ると良いですね!

K

. \* K

# | 川柳・短歌部門|| ノミネート作品

※ ノミネート作品とは

ふれあいアッセ祭り来場者の人気投票でグランプリが選ばれました。選考委員により選出された作品です。その中から、JA佐渡

# 泥まみれ<br /> 早苗育てた<br /> 田の友と

仲良くなれる 生物調べ

臼杵 博道 (佐渡市)

# サミットの終わりし 棚田の静けさ

ジイジイせみのなく声響く

村田 和雄 (佐渡市)

タモ片手 稲をかきわけ 汗をふく

本間 武男 (佐渡市)

# 風渡り ドミノたおしに なびく早苗

川上 澄子 (佐渡市)



# クモ多く 糸はる姿 たのもしや

井川 千鶴子 (佐渡市)

# 新顔に 良く来てくれたと カメラ向け

大岡 栄一 (佐渡市)

### 【組俳句】

(春)田水引き 蛙手を出し 足を出し

(夏) 生きもの田 種類数えて 草を取り

(秋) 朱鷺の群れ 島中飛ぶも 道半ば

### 冬 水張り田 冬鳥たちの ペンネーム 腰際園 コミセンかな (佐渡市)



### 川柳 短歌部門 応募作品

イトミミズ 農薬使えば 数が減る

山田 尋己

羽根朽ちて 朱鷺渡り行く 能舞台

佐々木 勲

チョウトンボ 初めて我が田に やって来た

小濱 加一郎

青い海原バックに とき一羽

田中 政

生きものの 命を大切に みまもってあげましょう

羽豆 忠雄

哲夫

生物多様性 ポイント ①

## 「佐渡市生きもの調査の日」

曜日と8月第1日曜日に、全島 ています。 で田んぼの生きもの調査を行っ 日」を宣言し、毎年6月第2日 6月に「佐渡市生きもの調査の りが理解するために、平成22年 性豊かな環境を、市民一人ひと 佐渡市では、佐渡の生物多様

取り組みです。 える「小さな命」に目を向ける 市民も参加し、佐渡の環境を支 農家だけでなく、子ども達や

周りにいる生きも のを調べてみるの

調査田 トキが見つけて 降りるかも

大倉

ウミネコが 田んぼのピアノで 苗ふんじゃった 高橋 正史

ぬかる田に 虫はどこかと 足とられ

本間 武男

あっトキかも しゃがむ畔 サギにだまされ 白サギ2羽

小林 三四吉

できはと にぎる稲穂 孫よびて はなす たれる稲穂

小林

おたまじゃくし わがすみかと たのしそう

計良

吉良 裕紀夫

農薬を

減らせばみんな

喜ぶよ



朝起きてトキを見ながら、良い事あるかも	中干で 元気に生きるは 稲の株	青空に 映える トキの 雄々しさよ	細長く アシカキのごとく 生きてゆかん	稲穂出るのと雨降ってのと安心	田んぼにて きいろの羽根は カワラヒワ	あかね空 吾がたんぼにも 朱鷺飛来す	生きものも 暑さで弱り 昼寝する
榎田	川 上	川 上	川 上	荻野	荻野	浅 木	吉良
富雄	澄子	澄子	澄子	晶子	晶子	達夫	裕紀夫
	6					7	

トキの声聞いて目覚める	
る昼寝かな	
榎田 富雄	
生物多様性 ポイン	

朝霧のあがりを待って生きもの調べ

逸見 安正

緑ふえ 生物豊かな 減無農薬

逸見 安正

山田 尋己

除草剤

使う分だけ

虫が減る

胸張って

共に生きよう

この地球

本間 仲夫

土屋 甚健

土屋 甚健

朝6時

目覚めてみれば

トキの声

定例の

生きもの調査に

トキの声

### ント②

「GIAHS 世界農業遺産」

のです。 保全している農業上の土地の使 連食糧農業機関)が認定するも い方や景観について、FAO(国 後世に残すべき生物多様性を

平成23年に石川県能登地域と共 法や、各農村集落に継承されて に日本で初めて認定されまし いる伝統芸能などが評価され、 佐渡市は、生きものを育む農

孝夫



今年1番の暑さ トキはただ鳴くだけ

斉藤

# 初孫に豊かな実りをと思いこめてつくる我の田んぼ

小田 淑和

美味しいのぉ~ 佐渡のお米は

田んぼ一面の稲穂に笑顔があふれる今日の一日 小田 淑和

草取りに追われながらも命育む5割減

大澤 清二

生きものが 我が生活場 人が来る

恩田 昭夫

江の設置 トキが舞い降り エサ摘む

馬川 哲雄

虫さがし 犬と一緒に レッツゴー

詠み人知らず

足下を 急に逃げ出す 丘鰻

隆

高柳 泰久

自然との

付き合いませば

ホタルます

### 生物多様性 ポイント ③

## 「朱鷺と暮らす郷認証米」

む農法」により栽培されている 環境を作り出す「生きものを育 その周囲に生息する生きものの と暮らす郷認証米は、田んぼと りをしています。中でも、 少なくし、環境に配慮した米作 佐渡では、農薬や化学肥料を 朱鷺



あ どじょう 見つけたとたんに トキが食う 高柳 泰久

佐渡カエル 耳をすまして 聞く声は

どこか遠くに 佐渡なまり 高柳 泰久

大空に トキ飛び交いて 郷栄え ペンネーム田舎のあんちゃん

江の設置 生きもの育ち トキが舞う

ペンネーム田舎のあんちゃん

国中を舞い飛ぶ 朱鷺の親よ子よ

佐渡へ行きたや ゆきたや佐渡へ

梅村 静代

「さぁ、行こう!」 孫に引かれて 生きもの調査

ペンネームきのすけ



網を手に トキに負けるな 調査の日

ペーム<br />
きのすけ

負けないぞ トキと張り合う 生きもの探しペンネーム きのすけ

おれの田で エサ取るトキが 田 あ ー (タアー) と鳴く

ペンネームきのすけ

ごほうびは 畦に落ちてた トキの羽

ペンネームきのすけ

応援の はずがいつしか 支えられ

ペンネームきのすけ

がんばれと トキが支える 佐渡農業

ペンネーム きのすけ



われらトキ 佐渡ヶ島にて ふっかつだ

石 見 悠

晴天の 空に飛ぶトキ 美しい

ピンクい羽根が トキドキ見れる

佐嶋 勲理

虫が呼ぶ 水田に降りる 朱鷺の影

エサを求めて 佐渡の空舞う

本間

トキのいる 佐渡の空を いつまでも

仲村 遼祐

風間

郎

SADO

川 口 仁

トキが飛ぶ

佐渡の大空

きれいだな

トキよ飛べ

日本の大空

高く飛べ

大切に
守っていこう
トキの森

小濱 尊士

はばたくよ 未来の空でも 佐渡のトキ

> 野本 息吹

佐渡のトキ いつまでたっても 変わらない

いつになっても 見られるように 織田

大夢

トキがとぶ どうしてトキは うつくしい

土屋 信太朗

佐渡ケ島 トキの楽園 ただ一つ

小林 勇仁

古玉

俊平

夢を見る トキが世界を 飛ぶ夢を

慎也

藤井

トキのため

みんなで協力しましょうよ

トキたちが	
大きく羽ばたく	
佐渡の空	

三輪 厚好

トキよトキ どうしてそんなに 美しい

小島 拓真

トキのため 守っていこう 佐渡の森

白井 愛良

佐渡こそが 稲穂も光る トキの里

野口 薫

佐渡の自然<br />
みんなで守ろう<br />
トキの森

梅本 飛優斗

トキ色の 笑顔があふれる 佐渡の米

鈴木 雄介

ああトキよ テストの点と ふえてくれ

伊藤 光

## 生物多様性 ポイント ④

### トキの野生復帰

飛び立ちました。 昭和5年、野生トキ5羽の一年9月、佐渡の空にトキが再び 20 でのでにりまがある 20 でのでは、 1 でのでは、 2 でのでは、 2

平成24年には放鳥したトキからヒナが誕生、平成28年には野生生まれ同士のペアから純野生のヒナが誕生、平成28年には野生のヒナが誕生しました。

29年2月現在、野生下には約生まれたトキを合わせ、平成年まの放鳥と、野生下では約



## エッセイ部門 応募作品

## 「幸せの黄色いカエル」

齋藤 真一郎 (佐渡市)

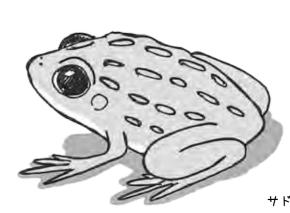
を捕まえるとちょっといい人になったり、 幸せをもたらす、腹黄色ガエル。 黄金の島に似合うサドガエル、ささやくような鳴き声で お金が回るようになったり? 腹黒い人でもこのカエル お金に縁のない

がる。 生は、 6月に今年も大学生たちが研修にやって来た。 生きもの・虫嫌いが多く、 触ることも見ることも嫌 最近の学

場所であるので、 佐渡は生きもの天国 けましょう! 仕事をしながら生きものとふれあいを仕 |の島、 生きもの嫌いを治すには最高

黄色しお腹を見たかったかり

堀りをしながら、 今年はカエルが苦手な学生さん、トキ認証米田んぼの江 カエルが出るたび、悲鳴をあげ、 逃げま



サドガエル:佐渡島在住

くる。特に緑のカエルがダメらしい。

そこでサドガエルを探す提案。彼女いない歴?年の彼らに、 サドカエルを捕まえると、彼女も捕まるぞと言ったら真剣 に探し始めました。

と江の中で交尾中のサドガエルのカップルに出くわし、ゲ ローサドガエルのお告げか? へっぴり腰で田んぼを歩く姿は微笑ましい。しばらくする

益はいかに! にしばらく彼女無しの生活が続くのか?サドガエルの御利 彼女ができ、幸せが待っているのか?邪魔された腹いせ

とつながり、視野が広がったという幸せを得たので、佐渡 に来た甲斐があったということです! ^^ ともあれカエルを触れるようになったことは、生きもの

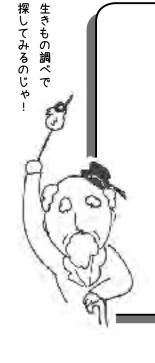
サドガエルに会いに御来島! 幸せの島に暮らす、腹黄色カエル。幸せになりたい方、

### 生物多様性 ポイント ⑤

### 「サドガエル」

佐渡島にしか生息していない 成24年に「サドガエル」と名付 成24年に「サドガエル」と名付

背中のツブツブがなだらかで、 背中のツブツブがなだらかで、 お腹が黄色いのが特徴。 また、ツチガエルより鳴き声が小さいことから、学名には「さ が小さいことから、学名には「さ が小さいます。



### ねえ トキって しってる? 梅村 静代 (愛知県名古屋市)

黄色のしっかりとした美しい本だ

時代に戻っていった この本を初めて手にした時わたしの心はひとっ飛びに少女

藍色の日本海にぽっかり浮かぶ大好きな島 そして、海も山も人々も、どこまでも優しく正直で美しい 佐渡…この、やさしい人々がいつも住まう島

わたしはもう何十年も飽きることなく通っている

る。 賛し太宰治氏は太平洋戦争前におけさ丸で両津に着いてい 亀井勝一郎氏が妙宣寺からの国仲平野を『佐渡飛鳥』と絶

そんな文学的な情緒が今もしっかり残る歴史にも憧れたが 一番の佐渡の魅力はそこに暮らす人々の人情であろう



「ねぇ トキって しってる?」トキの絵本

誰もがわたしにいつも不思議そうに問いかける

『佐渡の、いったいどこがそんなにいいの?』と。

わたしは答えたい

と。 幾たびも佐渡に来ればあなた達もきっととりこになるから

そして、この島の幸せな子どもたちよ

くれている島の人々に感謝しながら、心広く立派な大人に なってください トキを守りながら人間のからだにやさしいお米を作って

会を作ってください。 りをもってトキを始め生きものたちも安心して暮らせる社 【 トキと暮らす島 】で共に暮らし成長するあなた達が誇

## 生物多様性 ポイント ⑥

## 「ねぇトキってしってる?」

トキの保護活動は、行政より早く、多くの佐渡の島民の方がボランティアで行ってきました。このような先人たちのトキた。このおうな先人たちのトキだで活ってきました。このはなる為に、平成26年に佐ちに伝える為に、平成26年に佐ちに伝える為に、平成26年に佐た。

す。(1部500円)やトキ交流会館で購入が可能でトキの森公園(資料展示館)





「初めて見た景色」 うらら 山岡



「無題」 ありさ 山田

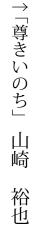


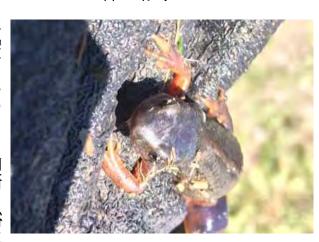
「無題」 矢野間 真



「水田作業」 彩奈 森







↑「田んぼのありがたみ」 八ツ田



「迫力満点鬼太鼓!」 矢部 拓巳



「一旦作業やめ」 矢部 拓巳



「無題」 矢野間 真



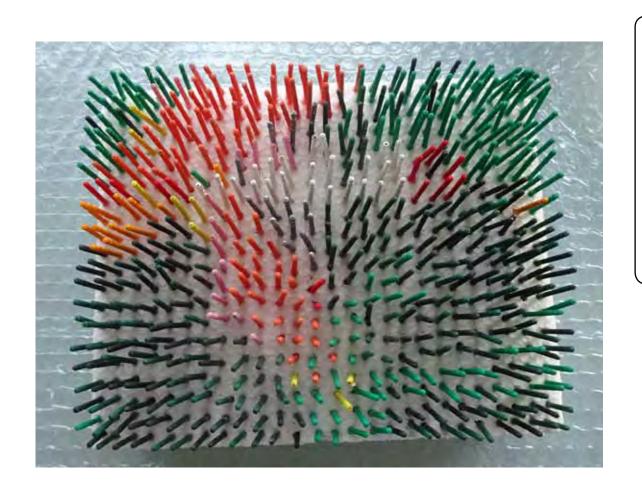
「柿から見た景色」 矢部 拓巳



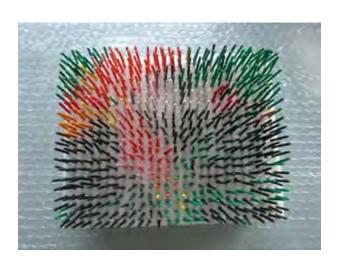
「あら嫌だ 朱鷺米ならぬカモメ米 (爆)」 小濱 加一郎 (佐渡市)



「夫婦佐渡ガエル」 望月 俊哉



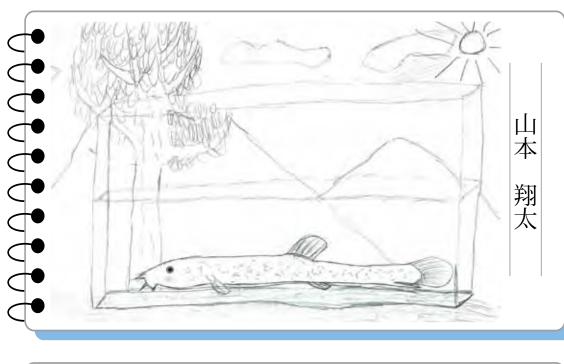
つまようじアート(立体)トキ ペンネーム ゆっきー (千葉県・小学4年)



離れて見ると、右側を頭にして飛んいろいろな色に塗られたつまようじ でいるトキが浮かび上がります。

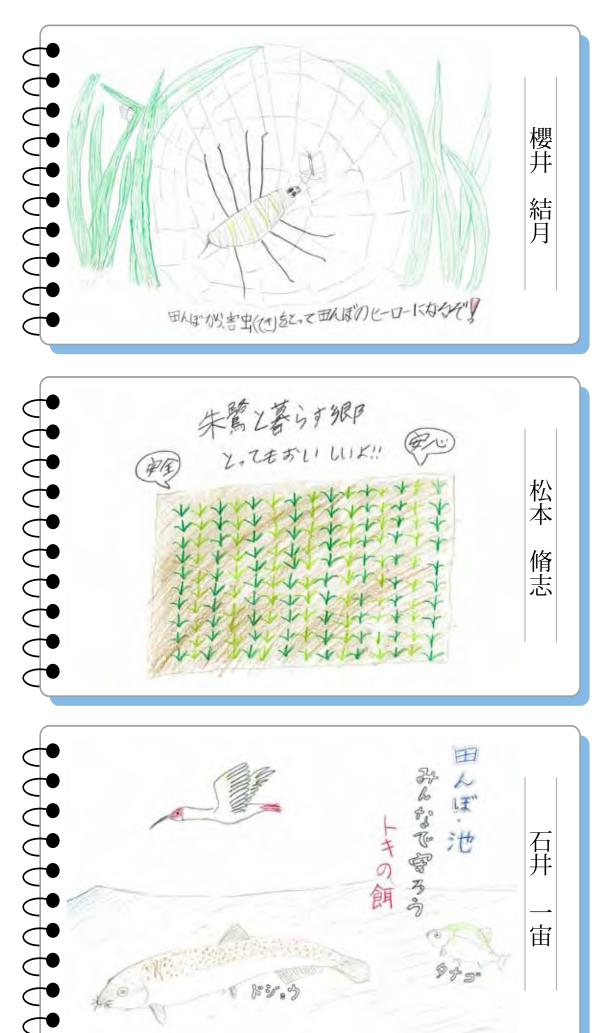


で、トキを表現しています。

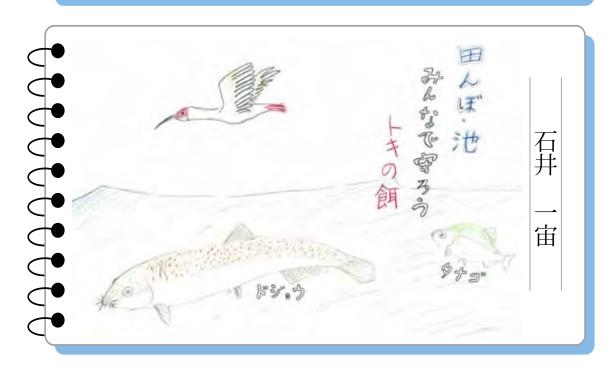


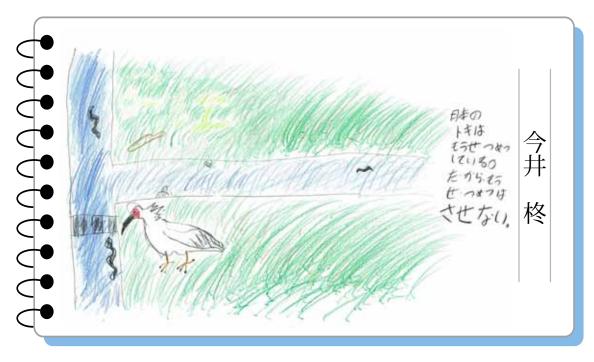








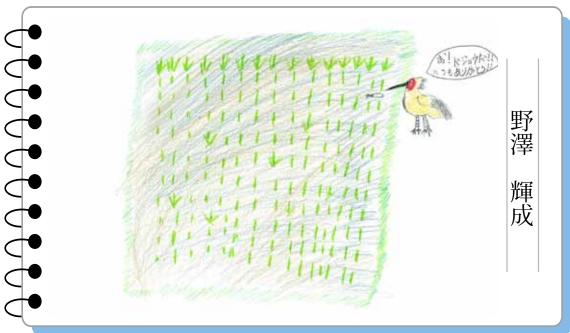




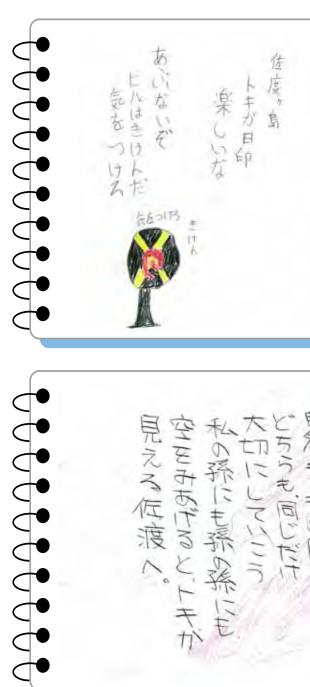












### 本間 菜月

吉田

貴

中ろう伝えのトキャラのでであるましまと同じだけ となると同じだけどちらも同じだけ 大切にしていこう 大切にしていこう ををみあげると、トキか 守ろう佐渡八回然

佐度、島でけてみたい



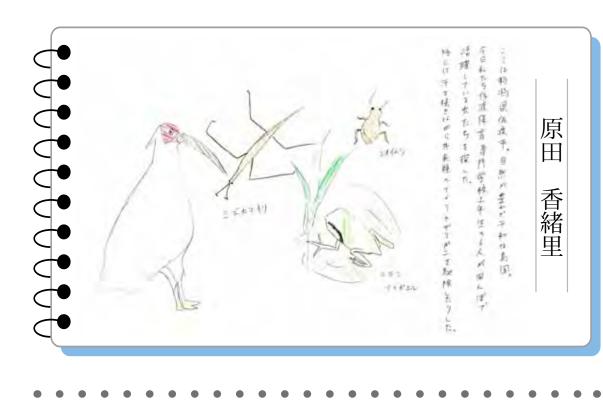


2016年7月1日 附属新潟小学校 佐渡自然教室









## 佐渡島をフィールドに体験学習



大学生によるトキのエサ場となる田ん ぼの江の補修ボランティア

田んぼやその周辺に住む生きものを調

べる環境学習

活動、 的に行われています。 佐渡島をフィールドとした、 また修学旅行生や島内学生向けの体験学習、 大学生の研究や実習、ボランティア 環境学習も積極

習・ボランティア等の受け入れを行っています。詳しくは巻末のお 問合せ先までご連絡下さい。 佐渡生きもの語り研究所では、 佐渡の田んぼを中心とした環境学







「佐渡Kids生きものの繋がりについて学んか学3年生から中学生を対象に、米づくりから米売りまでの一連を体験し、お米のことや生きもののこと、そして田んぼと生きもの調査隊」は、佐渡島内のでいます。

である佐渡のことを考える活動を行っています。土地の文化や田んぼ、生きものについて学び、地元また、他地域の子供たちとの交流を通して、その





佐渡 Kids 生きもの調査隊



### 地 産 地消フェスタ米売り体 験

K

idsたちの米づくりの活動は、

お米を育てるだけでなく、

販

初めてのお客さんに少し緊張気味の Kids たち (笑)



大きな声で、自分たちが育てたお米をPR!



好評につき完売!ありがとうございました!

売まで行います。 1年間大事に育て収穫したお米を、 佐渡市地産地

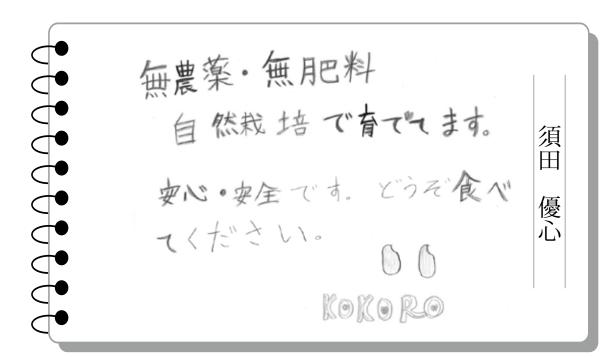
消フェスタで販売体験を行いました。 看板の制作、 自分たちで考え、米づくり活動を掲載した「田んぼ日記」 どのように宣伝したら来場したお客さんに買ってもらえるかなど お店の飾りつけまでKidsたち自ら考えて行いまし

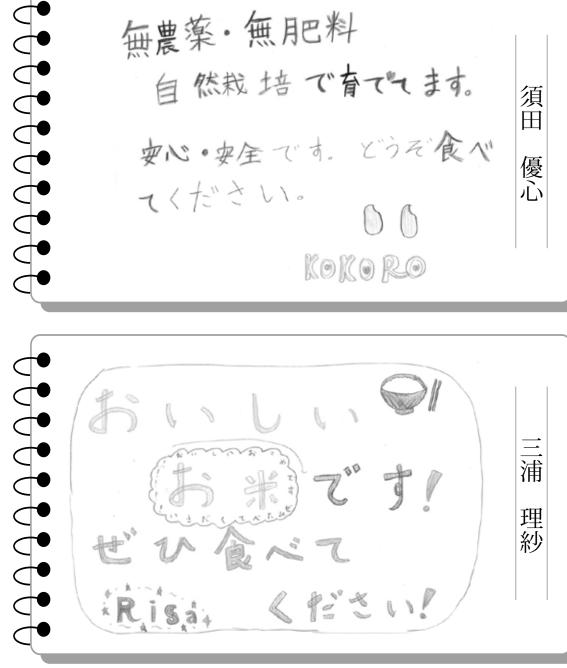
の配布や

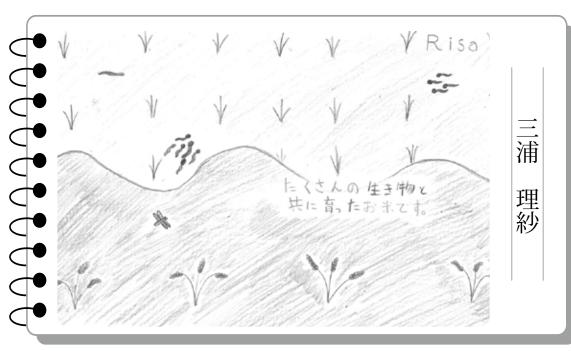
地産地消フェスタで販売したKids米の米袋には、 K i d s た

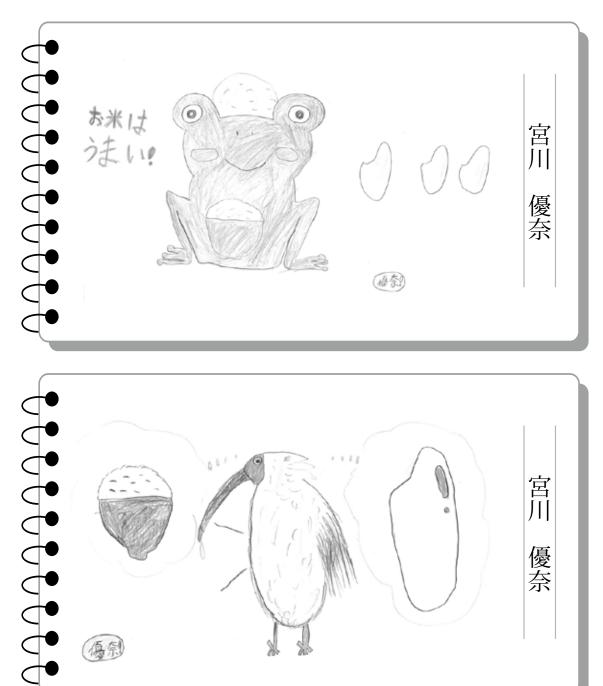
た。

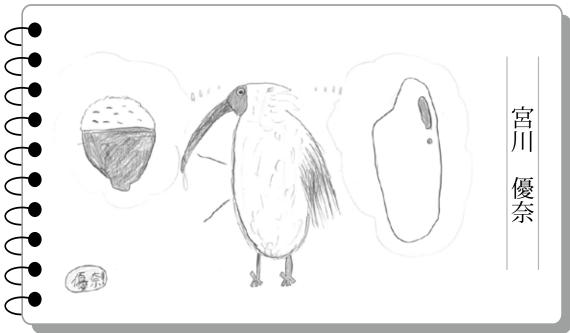
ちが描いた手書きのイラストラベルが貼られています。

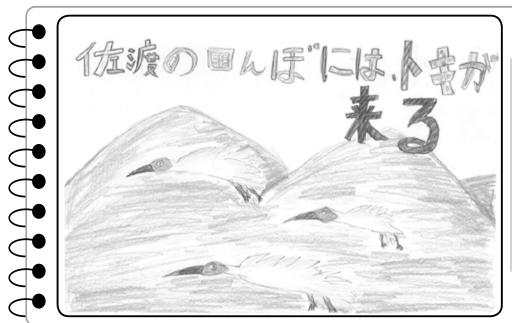






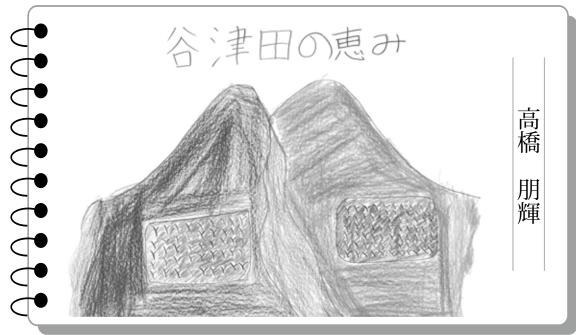


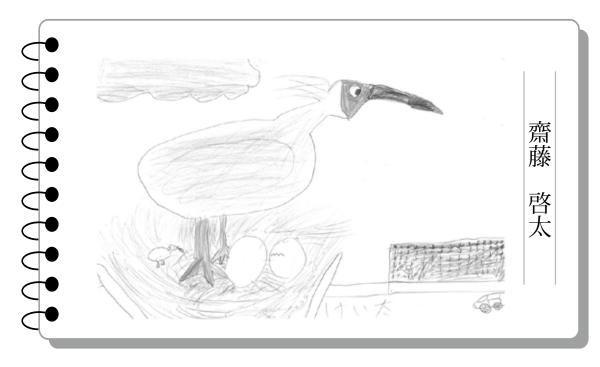




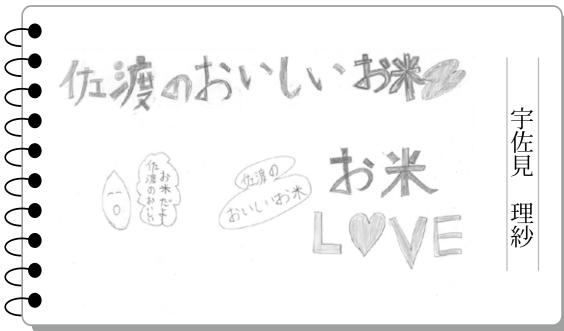
宇佐見 真央

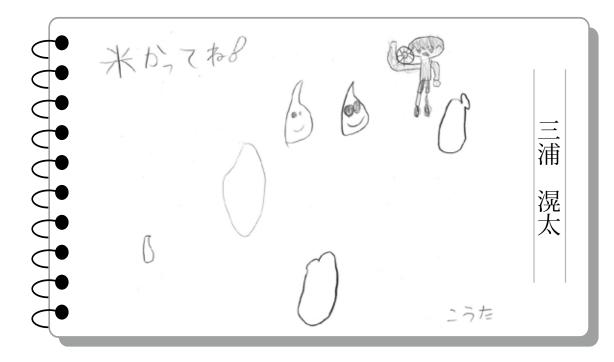


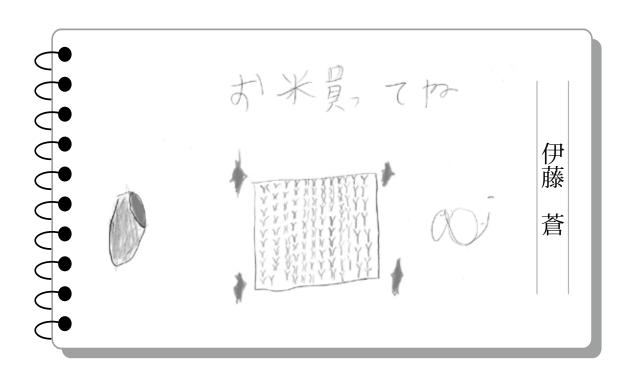








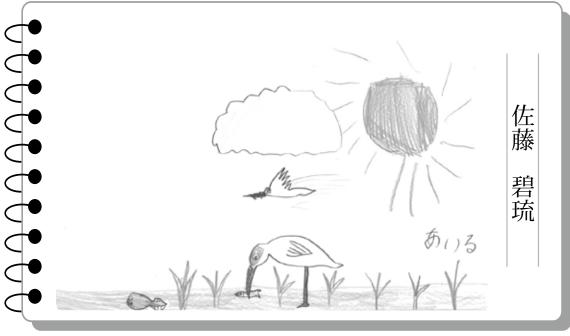


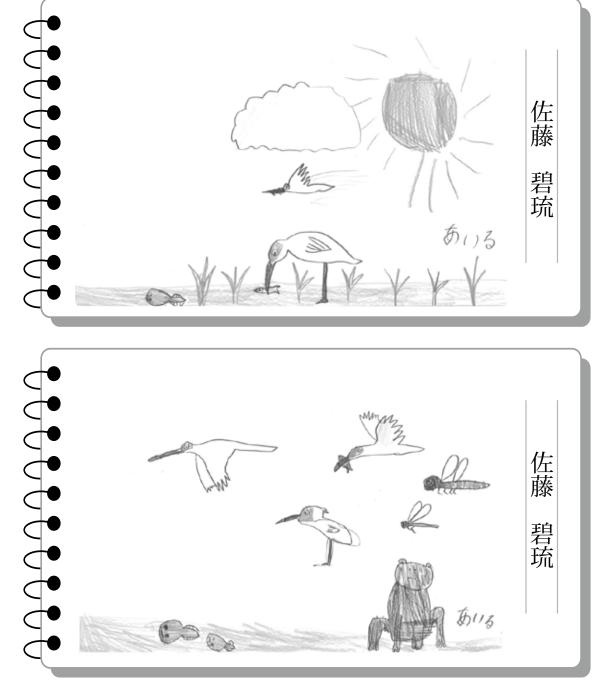














### 生物 梯性佐渡戦略

【基本理念】••

### 生物多様性が育む佐渡の豊かな自然と暮らしを保全・再生する

佐渡で暮らす私たちと多くの生きものが共生する環境は、長きに渡り培われてきた 豊かな自然、歴史、文化について市民一人ひとりが「**知る・守る・使う**」ことによっ て、保全・再生されるものです。

この「**知る・守る・使う**」に対応した3つの基本目標を設定し、積極的に推進する 施策を定めています。

### 知る

### 「佐渡の生物多様性豊かな環境を市民一人ひとりが理解する」

私たちの健康で豊かな生活は、自然から多くの恩恵を受けている事を自覚することが大切です。将来に渡って佐渡の生物多様性豊かな環境を保全・再生していくためには、まず、私たち一人ひとりが佐渡の環境について十分理解し、後生に渡って継承してくことが必要です。

### 佐渡市の取組み

- ・生物多様性に対する市民理解の促進
- ・組織・団体間のネットワークの構築
- ・企業CSR活動の参画促進
- ・大学等との連携による人材育成の促進

自分が出来る範囲で

### 守る

### 「生物多様性の損失を食い止め佐渡本来の生態系を回復する」

私たちは生活の安全性や効率化のもとに様々な開発を進めてきました。結果、佐 渡各地の自然環境に依存し生息していた在来の生物は住みかを失い、その個体数は 減少してきています。今後、生物との共生を図る整備を進めなくてはなりません。

また、佐渡には本来生息・生育していなかった生物が持ち込まれ、佐渡固有の生物相と生態系に対する大きな脅威となっています。深刻化する前に、適切な対策を 実施し、生物多様性の損失を食い止めなければいけません。

### 佐渡市の取組み・

- ・在来種の保全・保護
- 生態系に悪影響を及ぼす生物への対応強化
- ・多用な生物が生息・生育できる環境の保全・再生

### 使う

### 「生物多様性の恵みを持続的に享受する地域社会を構築する」

佐渡はGIHAS(世界農業遺産)に認定されました。佐渡の農村文化や伝統芸能、里地・里山の美しい自然景観を次世代へ継承していくためには、持続発展的な農業農村の活性化が最重要課題となっています。

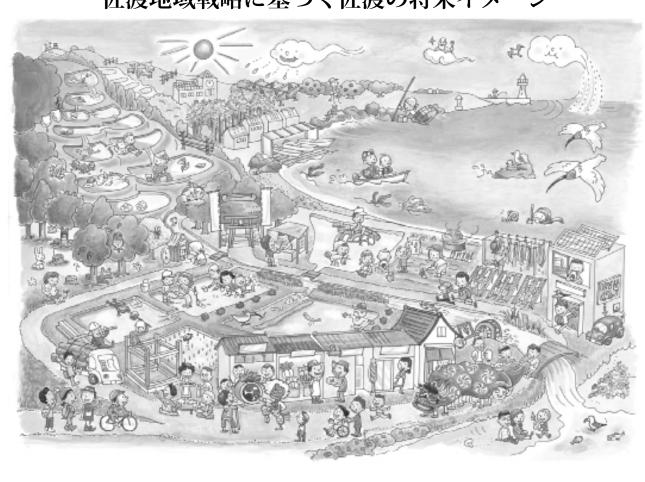
佐渡で育まれる生物多様性の恵みを持続的に享受しながら、活力ある経済・社会活動を実施し、若者が定住・定着できる社会づくりを行っていくことが現代の私たちに求められています。

### 佐渡市の取組み・

- ・環境と経済が好循環する産業の育成
- 環境負荷の少ない循環型社会づくりの促進

(佐渡市 「トキと暮らす島 生物多様性佐渡戦略」より 詳しい内容は、佐渡市ホームページまたは冊子をご覧ください。 トキと暮らす島 生物多様性佐渡戦略 https://www.city.sado.niigata.jp/admin/vision/biodiversity12/pdf.shtml

### 佐渡地域戦略に基づく佐渡の将来イメ



後 記

が 代を重ねていくとともに、 そして、そのような環境はそこで暮らしている私 生きものが多くいる環境を作ることはできます。 私たち人間にはどうしようもない事柄です。 育ったペアからヒナが育ったのです。 放鳥開始から初めて、 たちにとっても好ましいはずです。 のペア数が53組、 ことを願っています。 て気象状況も関係すると言われています。 これまで最高のものです。 加えられまし 2 0 キの繁殖成功には、 孵化したヒナが無事に育つために、 1 6年はトキ た。 育ったヒナが40羽という数字も 野生復帰の年表に新たな 純野生トキのヒナ誕生です。 雌雄ともに野生下で生まれ トキ 佐渡も活性化していく の性格や経験、 トキが順調 また、 餌となる これ 全体 そ 一行 は か

佐 ) 作 品、 渡生きもの語り20 イラスト部門に 1 6 16 作品、 は |||柳 フ 才 短歌部門 部

に 13 品も寄せられました。 に 82 作品、 他にもエッセイや爪楊枝アー トキがより身近な存在になっ 以前に比べトキを詠 1 んだ 0) 作 門

てきていることが推察されます。 句が増えていて、

祭り来場者の方々の人気投票によって、 れ 7名の選考委員によりノミネート作品が選出 11 月に開催されたJA佐渡ふれあ いアッセ 最終的 さ

にグランプリ作品と準グランプリ作品が決まり

す。さらには、作品をお寄せくださった皆様に、 ました。受賞された皆様、 おめでとうございま

した。 心からの拍手を送ります。 ありがとうございま

理事長 仲 Ш 純子

般社

団

法人

佐渡生きも

0) 語

り研

斃所

### 佐渡生きもの語り作品集 2016

ノミネート選考委員(順序不同・敬称略)

大石 惣一郎 佐渡棚田協議会 会長

平野 徹 新潟県教育庁 下越教育事務所 指導主事 広野 行男 環境省 佐渡自然保護官事務所 首席保護官

本間 皓 JA羽茂 組合長

近藤 千扇 佐渡市地域おこし協力隊

本多 治雄 朱鷺と暮らす郷づくり推進協議会 会長 大井 克巳 (一社) 佐渡生きもの語り研究所 理事

JAふれあいアッセまつり来場者様(2016 年 11 月3日)

2017年3月 発行 発行日

発 行 朱鷺と暮らす郷づくり推進協議会

集 一般社団法人 佐渡生きもの語り研究所 編

イラスト みらい (表紙・挿絵) kanako (ドクターイキモン)

> 佐渡市 「トキと暮らす島 生物多様性佐渡戦略」より

写 真 佐渡市民・佐渡生きもの語り研究所 / 印刷・製本

お問合せ先 新潟県佐渡市新穂潟上 1101-1 トキ交流会館 2 F 〒 952-0103 TEL/FAX 0259-22-2658 http://sado-ikimonoken.jp/

E-mail: ikimon@sado-ikimonoken.jp